

信州大学医学部附属病院 放射線科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

〇〇〇〇年〇月〇日

「自己免疫性膵炎と膵癌の鑑別診断に関する後ろ向き研究」を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	自己免疫性膵炎と膵癌の鑑別診断に関する後ろ向き研究
所属(診療科等)	放射線科
研究責任者(職名)	角谷 眞澄(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2019 年 6 月 30 日
研究の意義、目的	切除標本内の組織学的な変化と、切除術前に得られた MDCT/MRI などの画像所見とを相互に比較検討することにより、自己免疫性膵炎と膵癌の画像診断学的・病理学的鑑別点を明らかにすることを目的とします。 自己免疫性膵炎は特に膵癌との鑑別診断が重要な疾患です。しかし、両疾患の鑑別診断に関する検討は不十分で、自己免疫性膵炎の患者さんにとって、本来は不要な膵臓切除術が行われたりするなど、診療上の問題が生じています。本研究において、切除標本を対照としつつ、自己免疫性膵炎と膵癌の画像所見・病理所見上の類似点や相違点を比較検討することは、今後、両疾患の正確な鑑別診断を行うための基礎情報となり、診療上の意義があると考えられます。
対象となる患者さん	自己免疫性膵炎の患者さんで、2005 年 1 月 1 日から 2014 年 12 月 31 日の間に MDCT/MRI などの画像検査(術前 3 ヶ月以内)と膵臓切除術を受けた方
利用する診療記録／検体	背景情報、術前の画像検査情報、切除標本
他機関への試料・情報の提供方法	記録媒体、郵送および電子的配信により提供します
研究方法	自己免疫性膵炎と膵癌の画像所見・病理所見上の類似点や相違点について比較検討します。
共同研究機関名	山梨大学(責任者:本杉 宇太郎) 筑波大学(責任者:那須 克宏) 信州大学(責任者:角谷 眞澄) 愛知医科大学(責任者:石口 恒男)

	福井大学（責任者：木村 浩彦） 京都大学（責任者：磯田 裕義） 川崎医科大学（責任者：伊東 克能）
研究代表者	主任施設の名称：金沢大学 研究責任者：蒲田 敏文
問い合わせ先	藤永 康成（信州大学医学部附属病院 放射線部・准教授） 電話：0263-37-2650

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、主任施設である金沢大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。